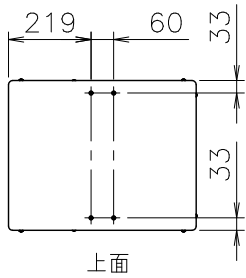


(単位：mm)

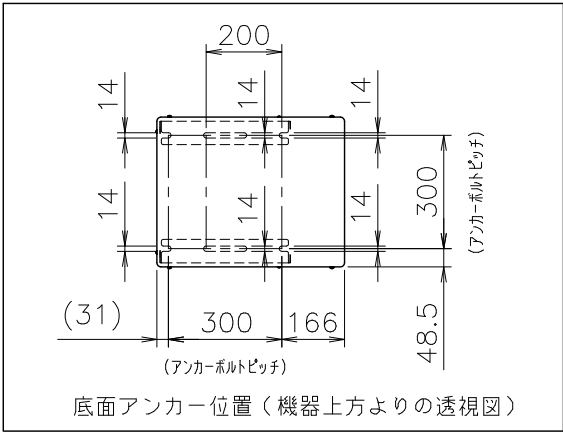
■各継手高さ（mm）	
貯湯（高温、低温）	50
オーバーフロー	29
連結配管	51
給水	58
排水	51
電線管	26

（振れ止め金具取付穴ピッチ）

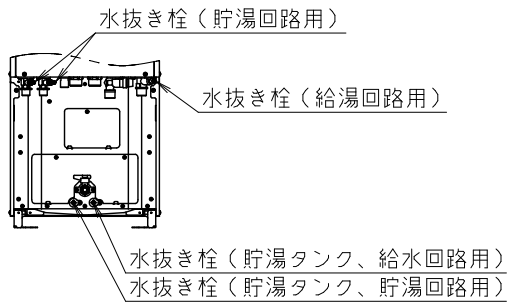


上面

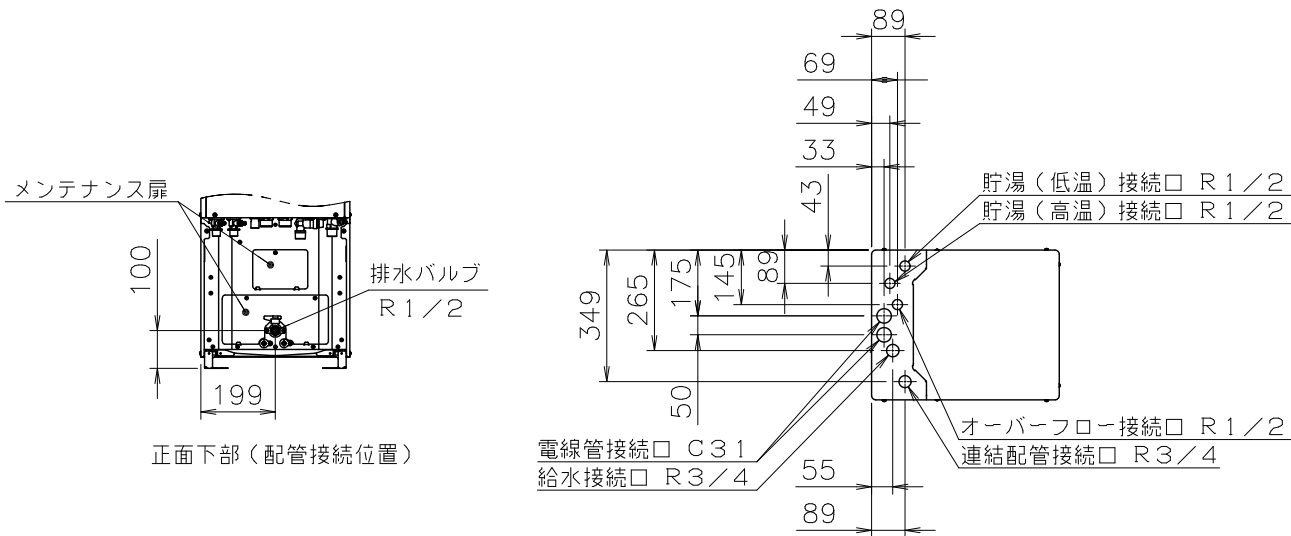
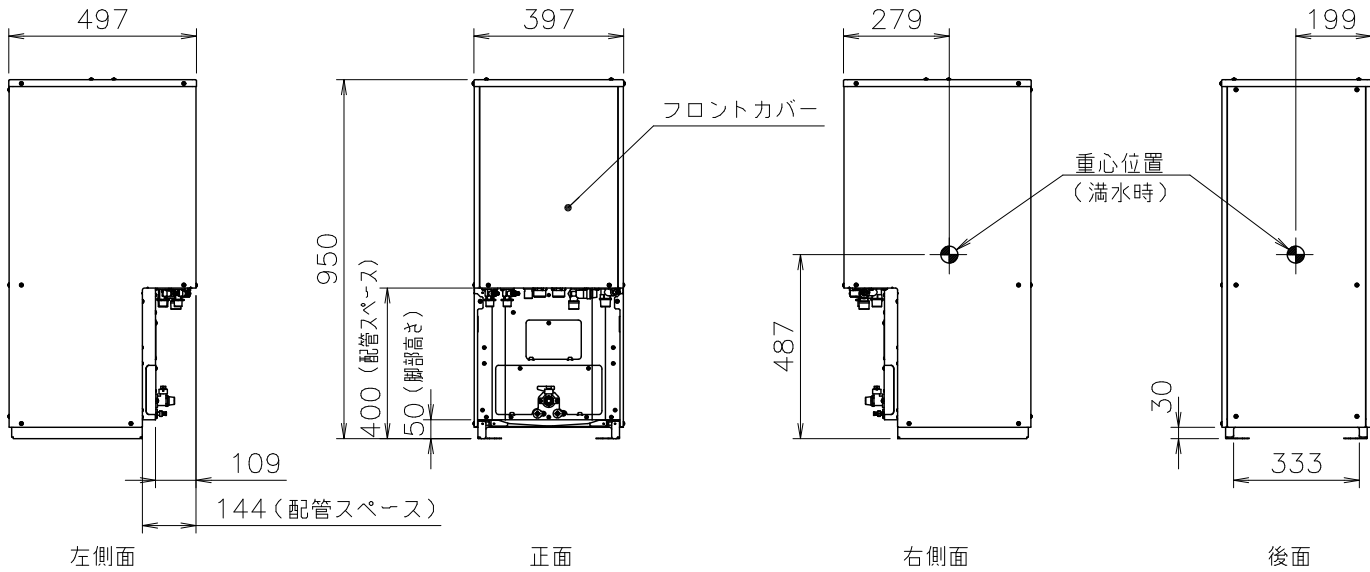
■アンカーボルトピッチ



底面アンカー位置（機器上方よりの透視図）



水抜き栓（貯湯タンク、給水回路用）
水抜き栓（貯湯タンク、貯湯回路用）



正面下部（配管接続位置）

配管位置（機器上方よりの透視図）

仕 様 表		
項 目		仕 様
製 品 名	SH-Q0700 BL	
型 式	SH-Q0700	
種 類	設 置 の 方 式	屋外据置設置形
使 用 水 圧	0.1～0.75MPa（1.0～7.5kgf/cm ² ）	
推 奨 水 圧	0.2～0.75MPa（2.0～7.5kgf/cm ² ）	
最 低 作 動 流 量 ・ 水 圧	3.5L / min・9.81kPa（0.1kgf/cm ² ）	
減 圧 弁 設 定 圧 力	0.37MPa（3.7kgf/cm ² ）	
外 形 寸 法	高さ 950mm×幅497mm×奥行 397mm	
質 量（本 体）	28kg（満水時：100kg）	
配 管 接 続 口 径	給 水 ・ 連 結	R3／4（20A）
	貯湯（高温・低温）	R1／2（15A）
	オーバーフロー接続口	R1／2（15A）
	排 水	R1／2（15A）
電 気 関 係	電 源	AC100V（50／60Hz）
	消 費 電 力	39W（定格）凍結予防ヒータ：94W
	待機時消費電力	0.8W（HP通信時＋0.1W）
	電源コード長さ	約2.5m（機器外長さ）
材 質	本 体 外 装	カラー銅板
本 体	外 装 色	プレシャスシルバー
安 全 装 置	凍結予防装置、過電流防止装置 負圧防止保護装置、停電時高温出湯回避装置、逃し弁（貯湯式） 漏電安全装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置 貯湯ポンプ回転数検出装置	
ソ ー ラ ー 接 続	不可	
付 属 部 品	取扱説明書、工事説明書、リモコンコードS（給湯機器通信用） リモコンセットRC-G057PEW-2、RC-K001PEW（HB） RC-K061PEW（HB）、配管カバー、HP配管セット（各種）、簡易設置台 振れ止め金具、据置台、連結配管セット、レベル調整スペーサー 他	
別 売 品		

能力表		能力
給湯温度調節範囲	27℃、30℃、32℃、35℃、37～48℃（1℃刻み）（16段階）	
年間給湯効率	116.5%（JGKAS A705に基づく年間給湯効率（6地域））	
給水装置認証登録番号	OC3017	

■機器の固定条件			
【基礎に設置する場合】（地階および1階に設置の場合）			
	固定ネジの種類	固定本数	推奨品（別売品）
上部固定	—	—	—
底部固定	M8以上×埋込長さ35mm以上のネジ ※3 引張応力2.8kN以上のネジ	4本	—

【簡易設置台への設置の場合 ※1】			
	固定ネジの種類	固定本数	推奨品（別売品）
上部固定	φ4.8mm以上×有効打ち込み長さ12mm以上のネジ 引張応力0.8kN以上のネジ	4本	振れ止め金具SF
底部固定	M10以上	4本 ※2	簡易設置台 70L

【据置台への設置の場合】			
・底部＋上部固定ありの場合			
	固定ネジの種類	固定本数	推奨品（別売品）
上部固定	φ4.8mm以上×有効打ち込み長さ25mm以上のネジ 引張応力2.0kN以上のネジ	4本	振れ止め金具SF
底部固定	M8以上×埋込長さ35mm以上のネジ ※3 せん断耐力0.7kN以上のネジ	4本	据置台70L H300

・底部固定のみの場合			
	固定ネジの種類	固定本数	推奨品（別売品）
上部固定	—	—	—
底部固定	M12以上×埋込長さ50mm以上のネジ ※3 引張応力5.8kN以上のネジ	4本	据置台70L H300

・本製品の設置施工は振れ止め金具を使用する場合は振れ止め金具に付属の工事説明書を参照する。
・本製品の設置、転倒防止の措置は、国土交通省告示第1447号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に準拠しています。
※1：2階以上設置の場合は簡易設置台への設置は不可（振れ止め金具の取り付け必須）
※2：簡易設置台1台あたり2本
※3：おねじ形あと施工アンカーの場合

※各特性値及び付属部品。別売品は、予告なく変更する事があります。

納入仕様図	製品名		SH-Q0700 BL			
	図名		名称寸法図			
	尺度	1/20	原紙サイズ	A3	図番	WN-21-0251
	作成	2021. 7.13	調整	C	2023.11.15	株式会社 ノーリツ

注記
※メンテナンススペースは工事書を参考に必ず確保してください。
※次世代省エネルギー基準による1地域、2地域、および外気温度が－15℃を下回る地域には設置できません。
※貯湯時にオーバーフロー接続口からオーバーフロー水が排出されます。必ず排水配管を設置し、排水口まで配管してください。